

「スズメバチとの対決 (1)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所 研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

スズメバチは、日本にいる野生の生物の中で、最も危険なものと断言できる。キノコ…たとえばドクツルタケも猛毒だが、キノコがヒトを襲うことはない。ツキノワグマもマムシも危険だが、年間の被害は数えるほどしかない。しかしスズメバチは、実に野生動物被害、特に死亡例の実に約半数を占めている。

スズメバチの怖さは、その猛毒性と攻撃性である。単独で飛んでいるスズメバチがヒトを襲うことはまずないが、巣の場合は「集団攻撃性」が増し、近くに寄っただけでも攻撃の対象になる。遠足の子どもたちが、スズメバチに襲われるのはこれが原因だ。要するに「素人が決して手出しをしてはいけない」のがスズメバチなのである。

私もそのことは十分にわかっていたので、当初自分で駆除しようとは思わなかった。ネットで「スズメバチ駆除・群馬県」と調べると、いくつもヒットしたので、良さそうなものを選んでみた。



まあ、だいたいこんなことをうたっている業者が多い。この業者も「顧客満足度 98.6%」とある。こういう統計は、まったく信頼できないのだが、「蜂の巣は大きくなる前に駆除しましょう!」というのは確かにそうである。この業者のページを読むと、「スズメバチがいかに危険か」「素人が手を出してはいけない」「お気軽にお電話ください」「最短 20 分で伺います」など、最もらしいことが並べたてである。

最も気になるのは、駆除費用である。私の北軽井沢の友人も業者に駆除をお願いした何人か人がいるが、最低でも 2 万 5 千円、最高は 8 万円と差が大きい。もちろん、ハチの種類や巣の状態でも異なるだろう。

蜂の種類料金

ミツバチ	4,000円～ (税込4,400円～)
アシナガバチ	7,000円～ (税込7,700円～)
スズメバチ	9,000円～ (税込9,900円～)
キイロスズメバチ	10,000円～ (税込11,000円～)
オオスズメバチ	15,000円～ (税込16,500円～)

この業者のページには価格表も載っていた。この価格表は、「駆除の難しさ」「危険度」等で決められていて、種による価格差は納得できる。特にオオスズメバチは「土の中に巣を造る」「集団攻撃性が強い」「毒性が強い」などの理由で別格なのだ。キイロスズメバチは、オオスズメバチよりずっと小さいが、「大きな巣を造ること」「集団の個体数が多いこと」「毒性が強いこと」で、第二位にランクされている。しかも「群馬県は 1000 円引き」「WEB 予約は 1000 円引き」とあるから、計算上 8000 円で引き受けてくれることになる。「余計な費用は一切いただきません」とも書いてある。こんな額で済むとは到底思えなかったが、命には代えられないので、駆除を依頼することにした。

私は、WEB 上の申し込みページで、詳しい状況を知らせ、駆除を依頼した。数分後に業者から電話がかかってきた。「翌日の夕方に伺う」「テレビの取材をさせてほしい」「それまで巣に手出しはしないように」といった説明だった。肝心の費用の説明がないので、こちらから聞くと、「巣が直径 15cm から 30cm だと、通常 7 万 5 千円から 8 万円かかります」とのこと。「やっぱりね」と思ったが、WEB 上の価格表とあまりにもかけ離れているので、理由を聞くと「出張費用」「高所作業費用」「駆除後の処理費用」等・・・という説明。

もう断ろうと決めたのだが、私は意地悪く「では、キイロスズメバチ 10000 円、というのはどんな場合の金額なのでしょう?」と聞いてみた。「それは・・・えーと、部屋の中に 1 匹か 2 匹飛んでいた場合の基本料金として・・・」だという。それは「スズメバチの巣の駆除」とは決して言わない。「はい、また機会がございましたら・・・」と断った。電話を切った時、「もう自分で対決するしかない!」と決心した。